

業界の役割益々重要に

北農 第64回通常総会並びに表彰式開催

27年出荷実績は195億円に

（社）北海道農業機械工業会は5月25日、第64回通常総会並びに表彰式を札幌全日空ホテルで開催した。



青柳会長

通常総会では、平成27年度事業報告と平成28年度の事業計画についての承認を取った。

その中で、平成27年度農業機械出荷調査を取りまとめた平成27年暦年出荷実績として195億円、対前年比5%ダウンした旨を明らかにした。また会員数は、正会員のやまびこ北海道(株)が賛助会員に、賛助会員の(株)クボタが退会し(株)北海道クボ

タが入会した事で、会員数は正会員30社、賛助会員30社の計60社となった。また第2回日蒙農業フォーラムへの共催参加なども審議され了承された。青柳会長は「政府は農業の競争力強化の方向性を明確にしており、限られた農業従事者が効率的な食料生産を担い競争力を強化するために、農業業界に課せられた役割は益々重要となる。攻めの

農業を具体化する次世代農業は、省力化生産を中心とする低コスト農業やエコ農業に加えてスマート農業の推進が重要だ。こうした情勢を直視し、時代の求める新たな農業

機械の開発・改良・改善に一層努力したい。将来を見据えた農機・技術に微力なら貢献したい。世界人口73億人を食べさせて行く農業は絶対的産業であり、それを支える農機も無くならない。日本農業を今後もサポートしたい」と挨拶した。

また表彰式の中で、第33回優良農業機械・施設等開発改良表彰が行われ、知事賞に(株)石村鉄工(石村聡英社長のヘビークアルチTri. シリーズ乾田・湿田用が、知事賞・会長賞に(株)IHIS

長が挨拶。その後、石村鉄工の石村社長が優良農業機械表彰辞として「農機は食料生産を行う上で不可欠な生産機材であり、農業戸数の減少に伴う経営規模の拡大や高齢化・新規就農者が増加する中で、求められる性能・機能が重要性を更に増す。本道農業と農機発展に尽くすべく心新たにさらなる努力をしたい」と述べ、IHIS社長の国守所長が功労表彰謝辞として「農業は北海道経済の基幹を成す重要産業だが、大きな変革を遂げようとしている。それと共に歩んでいく農機は変革を実現し、発展させていく上で重要や役割を担っていくという強い信念を持ちながら、心新たに業務に奨励したい」と述べた。



優良農業機械・施設等開発改良表彰では、石村鉄工④とIHIS社⑤が表彰された

祝賀会では土谷次副会長の挨拶ではじまり、積極的な交流が成された後に、本田正一理事の本締めで会は終了した。

会員相互の連携強化

北農工が総会・表彰式開催

北海道農業機械工業会（青柳会長）は5月25日、札幌市の札幌全日空ホテルで第64回通常総会並びに平成28年度表彰式を開催した。



青柳会長

総会では青柳会長が挨拶に立ち「補助金ばかりでは先が見通せない。当会も様々な情報収集活動を通じ会員相互の協力を提案していくので、協力をお願いしたい」と述べた。その後2件の報告事項と8件の議案が審議。原案通り承認された。

報告事項では27年度農業機械出荷調査の結果を2回日本モンゴル農業フ

発表。総出荷台数は3万4117台、総金額は195億2282万円となった（詳細次号以降）。このほか、27年度事業報告、収支決算報告、28年度事業計画のほか、その他として、第2回日本モンゴル農業フォーラムに

対する共催、負担金の支出について決議した。第240、同ATがそれぞれ受賞した。また、中型カッティングロールペー

ラは会長賞も受賞した。従業員功労表彰についで寒川卓知経済産業省北海道経済産業局地域経済部長、松浦豊北海道経済産業局局長が来賓を代表して挨拶。受賞者謝辞として、優良農機表彰の受賞者を代表し石

村鉄工の石村聡英代表取締役、功労表彰の受賞者を代表してIHイスターの国守正二氏がそれぞれ感謝の言葉を述べた。各表彰者は次の通り。【第33回優良農機・施設等開発改良表彰】▽会長

賞Ⅱ中型カッティングロールペーラITCR2240AN、同AT（IHイスター）▽知事賞Ⅱ中型カッティングロールペーラITCR2240AN、同AT（IHイスター）、ヘビーカルチTrioshリーズ乾田・湿田用（石村鉄工）。

【従業員功労表彰】▽石塚祥一（IHイスター）、国守正二（同）、水上和男（同）、六角順（エフ・イー）、佐藤正一（スガノ農機）、阿部昇吾（東洋農機）、大原悟史（同）、大山誠（同）、橋元守（北海道ニプロ）。

敬称略

北農工 64回通常総会開く

スターと石村鉄工に知事賞



知事賞などが送られた表彰式



あいさつする
青柳会長

一般社団法人北海道農業機械工業会（青柳総会長）は25日、札幌全日空ホテルで、第64回通常総会などを開催した。

総会の冒頭挨拶に立った青柳会長は、農作業の進捗状況、熊本地震、補助事業などに触れた後に、「昨年のT P P大筋

合意以降、農業の支援策が多数打ち出されていく。本会としても、引き続き情報収集活動を行い、会員の皆様に発信していきたい。様々な情報収集活動を通じて、会員相互の協力も提案していきたいと思うので、更なる協力をお願いしたい」などと話した。

総会では、青柳会長を議長に議事に入り、27年度事業報告・収支決算報告、28年度事業計画・収支予算などを審議、

いずれも事務局原案通り可決した。

次に、平成28年度表彰式に移り、「第33回優良農業機械・施設等開発改良表彰 知事賞」では㈱石村鉄工の石村聡英氏（機械名Ⅱヘビーカーチ Trioシリーズ 乾田・湿田用）が、「第33回優良農業機械・施設等開発改良表彰 知事賞・会長賞」では㈱I H イスターの木村啓明氏と山本博之氏（機械名Ⅱ中型カッティングロールベアラ TCR2240AN、TCR2240AT）が、それぞれ表彰され、北海道大学院農学研究院教授の柴田洋一氏が、審査会議長として、審査報告を行った。

「従業員功労表彰」では㈱I H イスターの国守正二氏はじめ9人が表彰された。

来賓祝辞を、経済産業省北海道経済産業局地域経済部長の寒川卓知氏らが行い、受賞者謝辞を石村聡英氏らが行った。

平成 28 年度一般社団法人北海道農業機械工業会 表彰式・表彰祝賀会



松浦北海道経済部産業振興局長から知事賞を授与される青柳(株) IHI スター社長と石村(株)石村鉄工社長。



青柳会長から会長賞を授与される(株) IHI スター代表者。祝辞を述べる寒川北海道経済産業局地域経済部長。



土谷副会長（土谷製作所会長）の乾杯で表彰祝賀会に入り、本田理事（本田農機工業会長）の締めで閉会。